

保 健 第 4 3 5 号

令和 7 年10月22日

沖縄県がん診療連携協議会長 殿

沖縄県保健医療介護部長

(公 印 省 略)

2040年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化に係る
基本的な考え方及び検討の進め方に関する技術的支援について（送付）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃から格別の御配慮を
賜り感謝申し上げます。

がん医療提供体制のあり方について、別添「2040年を見据えたがん医
療提供体制の均てん化・集約化に係る基本的な考え方及び検討の進め方」
（令和 7 年 8 月 29 日 付け 健生が 発 0829 第 5 号 厚生労働省健康・生活衛生
局がん・疾病対策課長）のとおりの通知が発出され、2040 年に向けて、
がん医療の需要変化等が見込まれる中、引き続き適切ながん医療を受け
ることができるよう均てん化の促進に取り組むとともに、持続可能なが
ん医療提供体制となるよう、一定の集約化を検討していくことが重要で
あるとされたほか、都道府県がん診療連携協議会での均てん化・集約化
の検討の進め方等が示されました。

同通知では、都道府県単位・二次医療圏単位における、がん患者に対
する三大療法（手術療養・放射線療法・薬物療養）を中心としたがん医
療の需給を予測・把握した上で、地域の実情に応じてがん医療の更なる
均てん化及び集約化の議論を進めることとされています。

上記議論の推進のため、「国による技術的支援」の一環として厚生労
働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課から下記データ等の提供があり
ますので送付いたします。

通知の趣旨について御理解いただき、なお一層のがん対策の推進に御
配慮くださいますようお願いいたします。

記

1. 【Excel データ①】各医療機関別の受療者情報（受診人数、性別、
がん種、術前後ステージ別、年齢、治療方法、受療者医療圏等）
2. 【Excel データ②】都道府県別・二次医療圏別がん罹患者数及び

新規診断時の三大療法別需要推計データ

3. 【別添】「2040 年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化に係る基本的な考え方及び検討の進め方」（令和 7 年 8 月 29 日付け健生が発 0829 第 5 号厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課長通知）

沖縄県保健医療介護部健康長寿課
がん対策班（山里）

TEL：098-866-2209

FAX：098-866-2289